## 令和3年度 第30回ジュニアオリンピックカップハンドボール大会 試合結果・戦評速報

競技日	令和3年12月25日(土)	試合番号	B16	回戦	男子決勝トーナメント1回戦
種別	中学生	会場	鳴門・大塚スポーツパーク アミノバ		アミノバリューホール

	Aチーム		Bチーム				
山口県選抜			富山県選抜				
得点合計	小計			小計	得点合計		
	15	前半		10			
	10	後	:半	19			
^ F	第1延長前半				00		
25	第1延長後半				29		
20		第2延					
	第2延長後半						
		7m	nTC				

## 戦評

富山のスローオフで試合開始。富山は、前半から高い位置からのDFをし、速攻を狙う。2分富山#3のロングシュートで先制。 逆に、山口は低い位置からの守備をしGKとDFが連動して、シュートを打たせ守る。山口は堅守速攻で得点を重ね、開始8分で5-1と点差を広げる。富山は#8の速攻から得点し山口に退場者を出させ、3点差にし試合の流れを変えようとするが、山口が5人で攻め続けさらに4点差に広げる。山口の#1GKの身体を張ったセービングによりチームの雰囲気を盛り上げる。山口はカットインや速攻で最大6点差まで広げる。24分に富山#9がサイドシュートを決め、前半を山口15一富山10で折り返す。

後半も富山は高い位置からのDFを繰り広げ守るが、山口はポジションチェンジをすることによって富山のDFを崩そうと試みる。後半3分に富山は退場者を出すがFPとGKが交代し、6人攻撃で2点を追加する。また、富山#12GKの好セーブから徐々に点差を縮める。1点差となったところで、山口がたまらずTOを取る。しかし、富山の流れを止められず後半11分に逆転をゆるす。富山は、山口の退場者が出ている間に追加点を積み重ね3点差まで広げる。山口、富山両エースがチーム鼓舞するシュートを放ち試合を盛り上げる。山口#1GK好セーブが続き試合の流れを引き寄せようとする。しかし、富山の連携プレーや#14のサイドからの切り込みで点差を広げ、29-25で富山が準決勝に駒を進める。

記載者名 飯嶋 忠